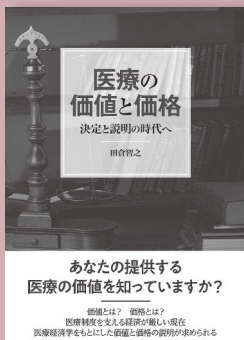


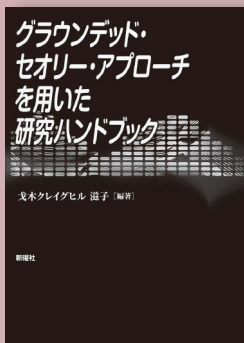
今月の 新刊紹介



医療の価値と価格 決定と説明の時代へ

著：田倉智之
発行：医学書院
定価：3850 円（本体 3500 円＋税）
A5 判 276 ページ

医療制度を支える財政基盤が厳しい中、医療には価値と価格の説明が求められている。本書では医療経済学を基に、医療分野の価値と価格の理論や手法を体系的にまとめるとともに、その相互関係を解説し、目指すべき姿を論じる。医療者に新たな気づきを生む1冊。



グラウンデッド・セオリー・ アプローチを用いた 研究ハンドブック

編著：戈木クレイグヒル 滋子
発行：新曜社
定価：2310 円（本体 2100 円＋税）
A5 判 192 ページ

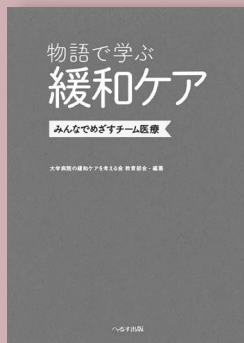
グラウンデッド・セオリー・アプローチ（GTA）の基礎を学んだ人が、実際に研究に取り組む際に役立つよう、事例を使って気をつけるべきポイントを解説した実践的な手引書。研究の流れに沿って、研究の進め方とコツ、行き詰まるポイント、それを解く手がかりを具体的に解説する。



NANDA-I 看護診断 定義と分類 2021-2023 原書第12版

訳：上鶴重美
発行：医学書院
定価：3520 円（本体 3200 円＋税）
A5 判 616 ページ

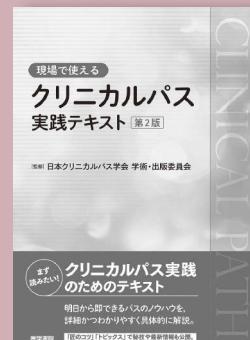
NANDA インターナショナルで承認された看護診断を収めたハンドブックの最新版。46 の看護診断が新しく追加され、67 の看護診断を改訂、17 の看護診断名が変更された。アセスメントから適切な看護診断が確定するまでのプロセスについての解説も充実。



物語で学ぶ緩和ケア みんなでめざすチーム医療

編著：大学病院の緩和ケアを考える会 教育部会
発行：へるす出版
定価：2420 円（本体 2200 円＋税）
B5 判 152 ページ

がんと診断されてから看取りまでのさまざまな場面で、患者と家族の物語に沿いながら、多職種がチームとしていかに関わり、サポートしていくかを丁寧に解説。具体的なカンファレンスの場面やワンポイントメモが見識を深める。学生や初学者、多職種に向けたテキスト。



現場で使える臨床パス 実践テキスト 第2版

監修：日本臨床パス学会 学術・出版委員会
発行：医学書院
定価：3850 円（本体 3500 円＋税）
B5 判 180 ページ

臨床パス学会主催の教育セミナーで好評だったテーマを中心に、多くの地域・医療機関で利用できる手法をまとめた本書。パスの教育や組織作り、電子パスや連携パスの最新の活用法、そして今後期待される新たなパスの領域も盛り込んだ。



自分を思いやるレッスン マインドフル・セルフ・コンパッション入門

著：岸本早苗
発行：大和書房
定価 1980 円（1800 円＋税）
四六判 352 ページ

本誌 2020 年 11 月号の特集の監修者でもある著者が、エビデンスに基づくセルフ・コンパッションを伝授。ストレス下で陥りがちな自己批判や燃え尽きから抜け出し、モチベーションや幸福感を高めるセルフケアの方法を、体験談を交えながら分かりやすく解説する。

看護管理に
効く
1冊